

# 都立光丘高等学校 令和4年度 国語 3学年現代文B 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B 単位数：3単位

対象学年組：第3学年1組～6組

教科担当者：（1組：大西）（2組：大西）（3組：濱上）（4組：濱上）（5組：大西）（6組：濱上）

使用教科書：（現代文B『東京書籍』）

使用教材：（国語常識の総演習『京都書房』）

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	『最初のペンギン』 茂木 健一郎	①論理的な文章を読解する。 ②ペンギンの行動と、人間の置かれた状況を重ね合わせて理解する。 ③「決断」と「創造」について考えたことを分かりやすく説明する。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	6

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	『豊かさと生物多様性』本川 辰雄	①論理的な文章を読解する。 ②生物多様性の問題と南北問題がつながりを持っていることを理解する。 ③生物多様性の重要性と課題について筆者の主張を読み取る。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	9



	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	『もう一つの知性』 姜尚中	①「情報化社会」の現状を理解する。 ②社会が近代化するにつれて知性がどのように変化したかを読解する。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	9

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	『山月記』中島 敦	①すぐれた短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞法を習得する。 ②漢文を駆使した独特の文章を鑑賞すると共にその効果について理解する。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	12

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	『山月記』中島 敦	①すぐれた短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞法を習得する。 ②漢文を駆使した独特の文章を鑑賞すると共にその効果について理解する。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	12

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	『葉桜と魔笛』 太宰 治	①作品全体に語りの場が設定されていることを確認する。 ②「時」「人」「場所」の状況を把握する。 ③登場人物に心情を理解する。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	12

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	『ホンモノのおカネの作り方』岩井 克人	①論理的な文章を読解する。 ②具体例と抽象的な記述との関係を理解する。 ③おカネにはそのときそのときのホンモノしか存在しないこと、貨幣の抽象性を理解する。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	7

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	『ホンモノのおカネの作り方』岩井 克人	①論理的な文章を読解する。 ②具体例と抽象的な記述との関係を理解する。 ③おカネにはそのときそのときのホンモノしか存在しないこと、貨幣の抽象性を理解する。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	7

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	『蠅』横光 利一	①情景描写に用いられている修辭的表現の意味と効果について理解する。 ②小説の主題を読み込む。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	9

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	報告文(レポート)の書き方	①報告文(レポート)の書き方を習得する。 ②簡潔で分かりやすい表現で、具体的で正確な報告文を書く。	①年間5回の定期考査 ②週1回の小テスト ③授業態度、提出物 ①～③を総合的に評価する。	9